

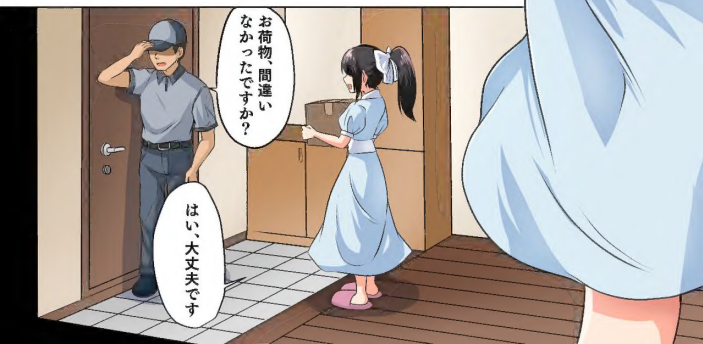
新作2本立て！

沙那の
テニス部日記

先で...
宅配先
～あの子は
いじめられて
機嫌をさらす～

原作：多花ハシ 作画：mirudora

フルカラー漫画 30p
CG集 基本5枚
差分込み36枚
合計 66枚









どうして...

はあ♡

はあ♡

はあ♡



ここから
ありますので

ははっ♡

ぷるる♡

どうぞ
お取りください

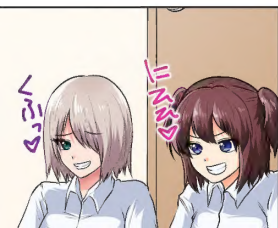
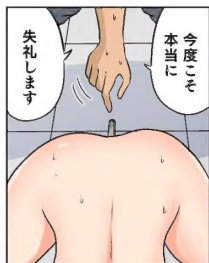
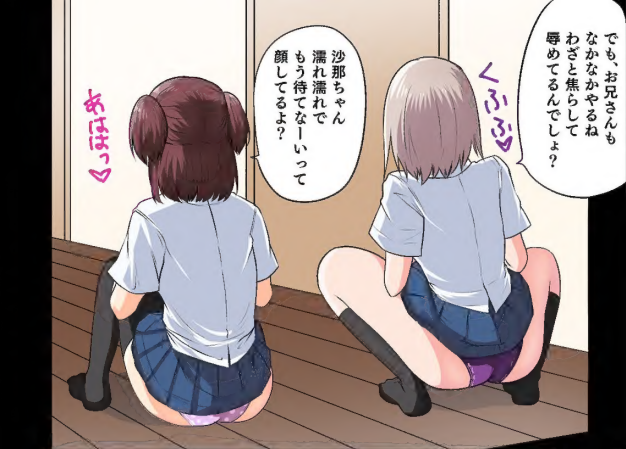
くっ

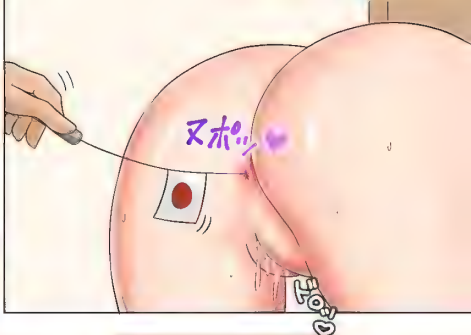
くっくっ



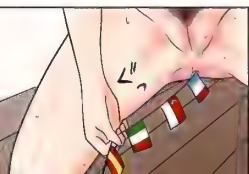
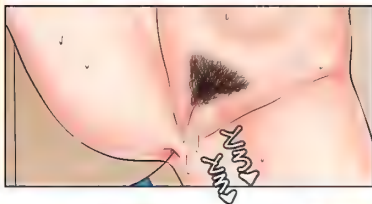


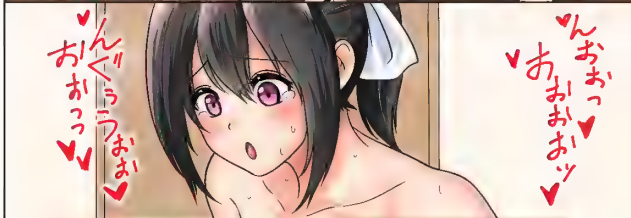














おまんこ銭入れですよ！

お兄さんの目の前で
だらしなく
大きな口を開けて
よだれをたらして
じゃないですか

はぁ♡

はぁ♡

んばぁ♡

じいじのやり
さすがに
触れるのは……

はぁ……

お兄さん
どうしたのー？

お腹減ったよー
おつり欲しいよ

やらないと
この子がどんどん
恥をかいてしまう

この子を
救うためなんだ……！

にゅにゅ♡

んん♡♡♡



!?

あ、えっと
気にしないで
下さい……



北乃 沙那
1歳6月21日生まれ!



お、おまんこ
人に触られると

えへへ……♡

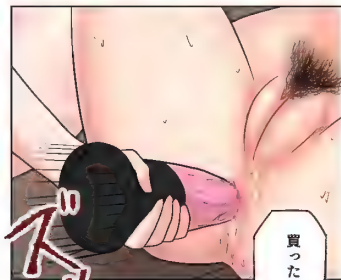
つい、自己紹介
したくなっちゃう
だけなんです……



そんな子
いないよねー

まんこいじられながら
個人情報とか
一番言いたくねえだろ

ぎゃはは♡





重貞10人連続卒業パーティー





将来の夢は……
し、幸せなお嫁さんです！

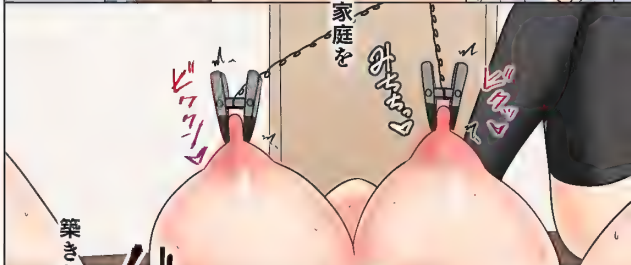


す、素敵な旦那さまと
3人の子供に囲まれた

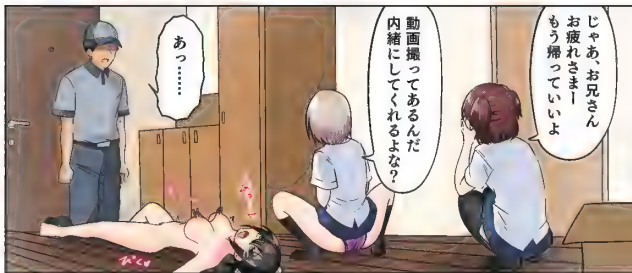


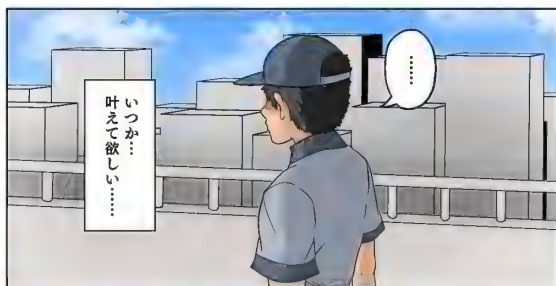


幸せな家庭を

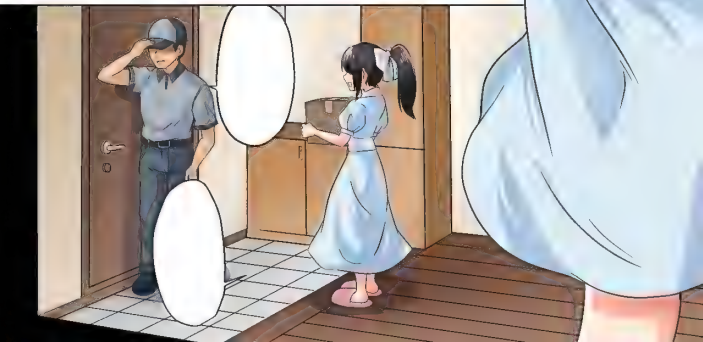
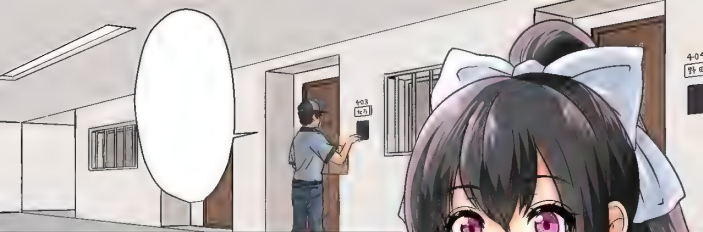




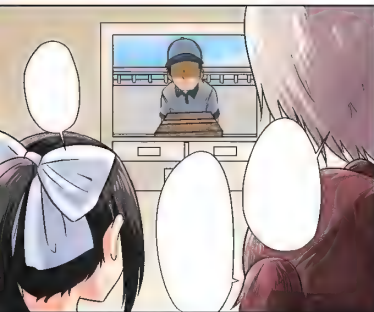








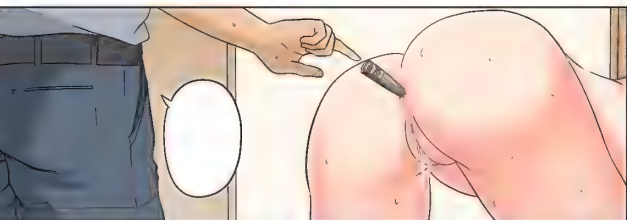


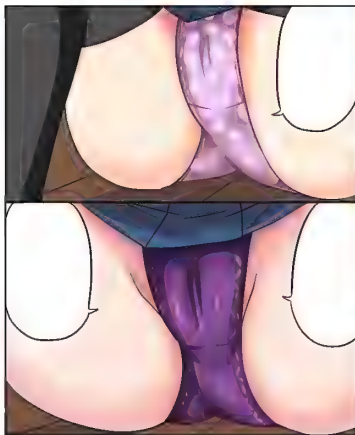


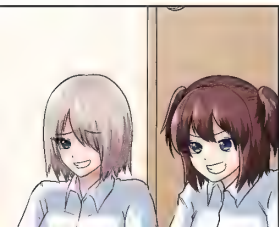
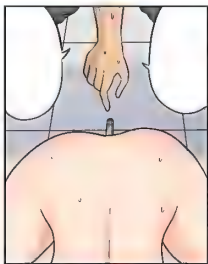


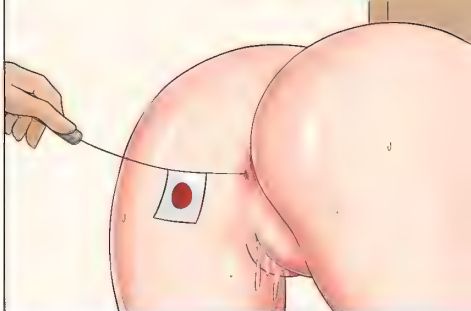


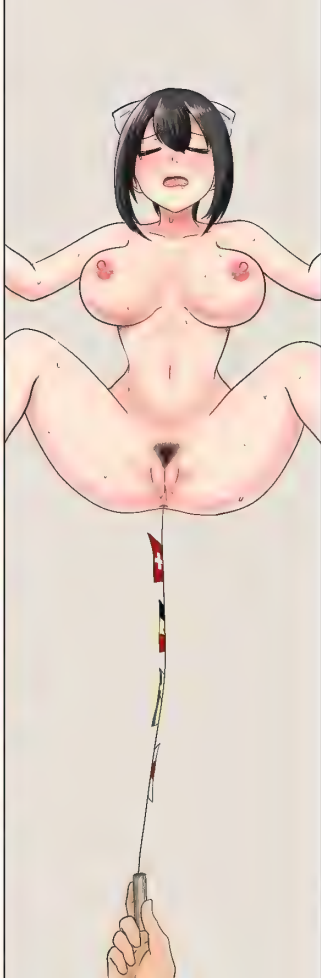
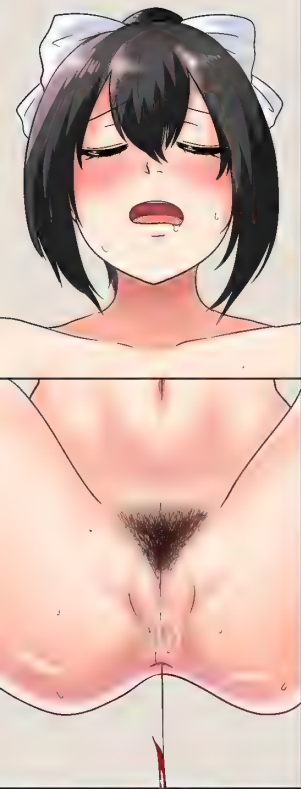




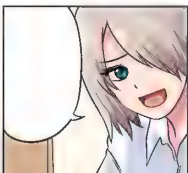
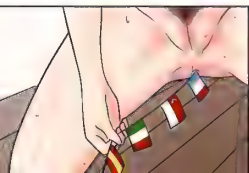
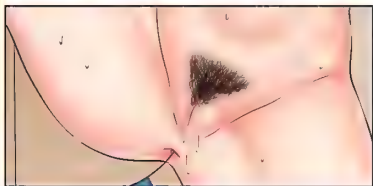


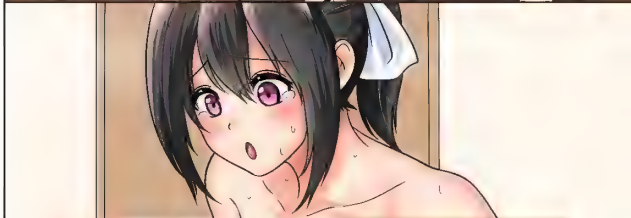


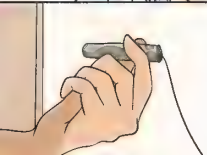
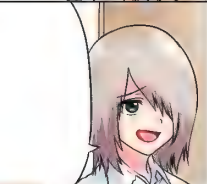
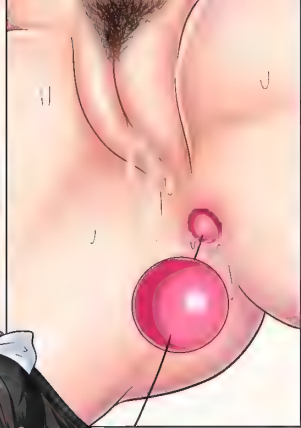






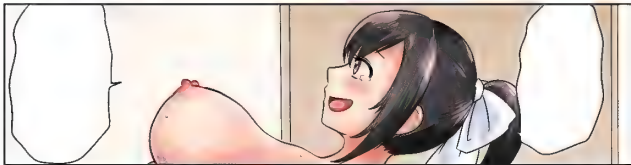




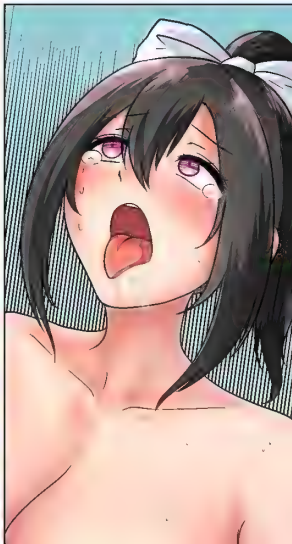




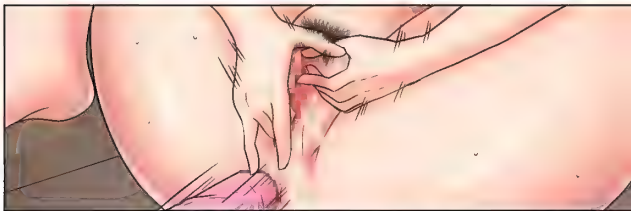










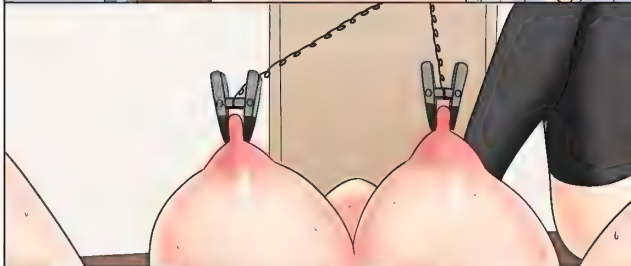




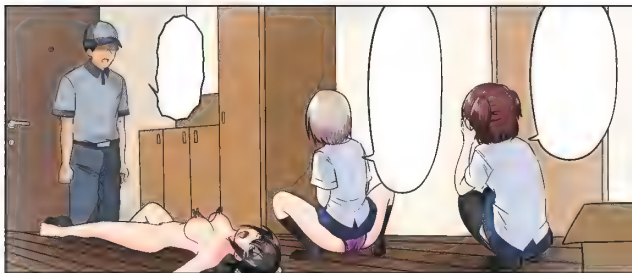
重貞10人連続卒業パーティー

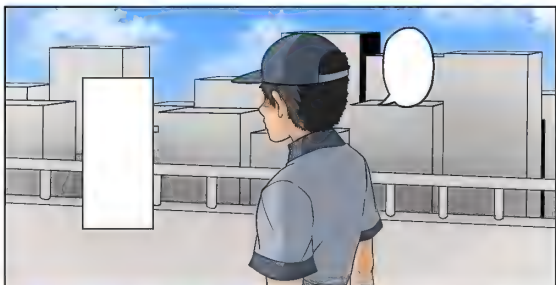
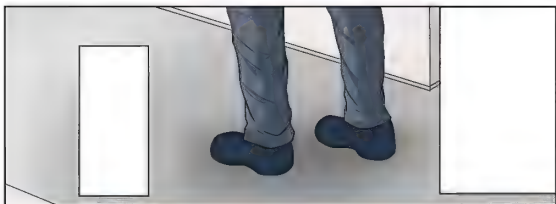




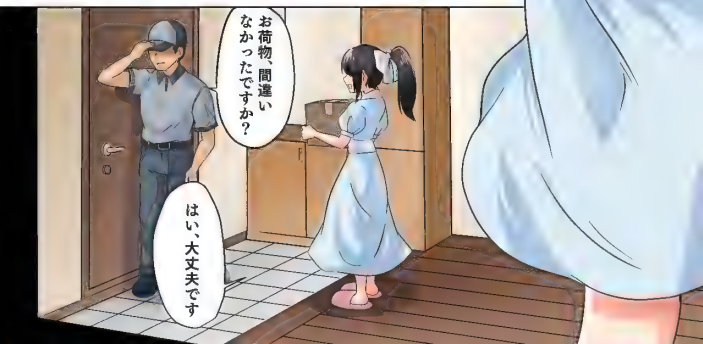




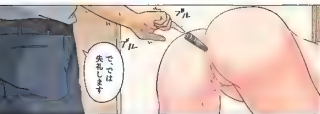


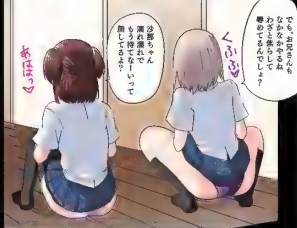
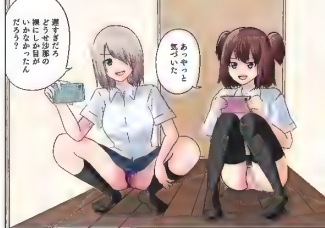


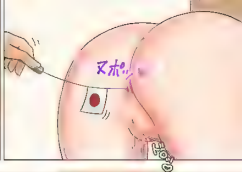
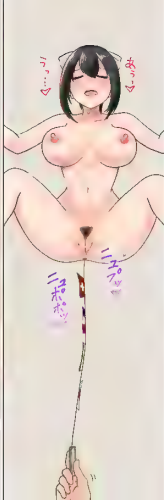
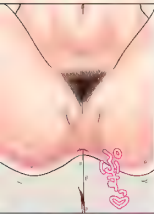




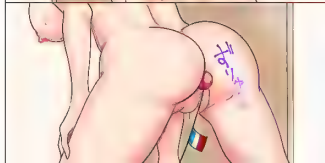




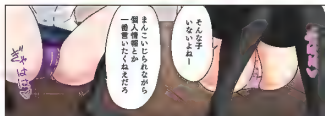






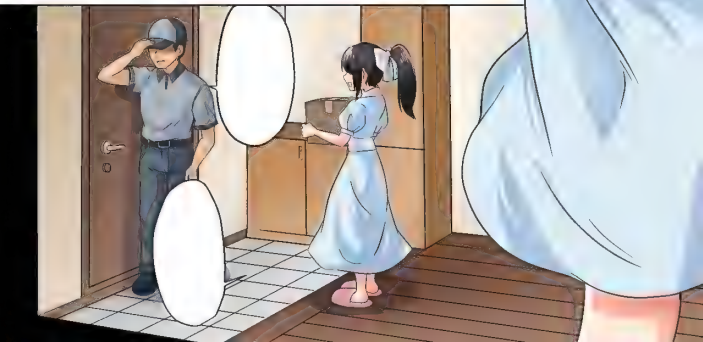
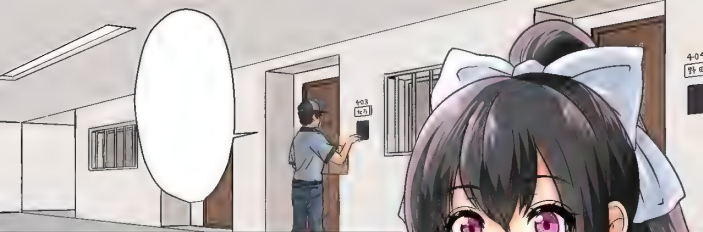


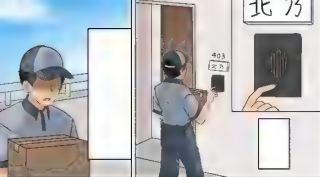


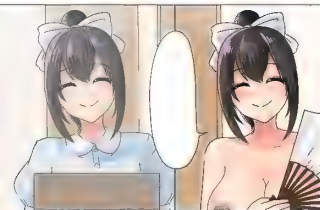


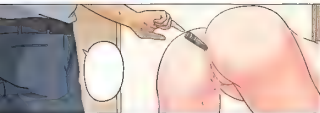


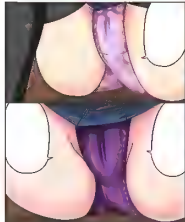
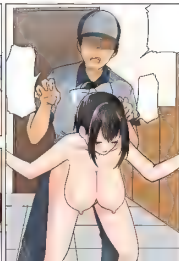
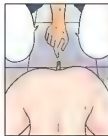
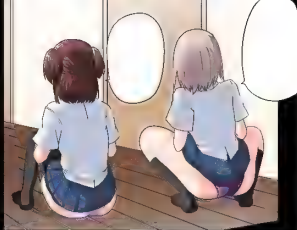


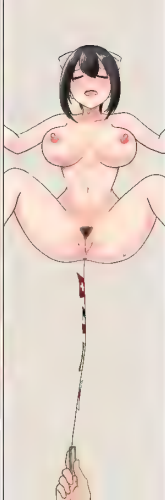




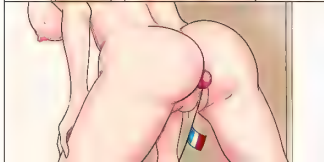




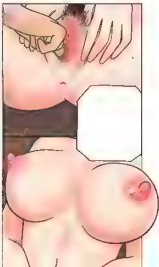


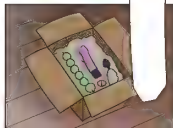
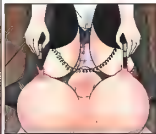
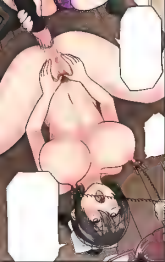






















初めまして

北乃沙那と申します

桜野学園2年4組1歳

テニス部所属です



今日は私の部活動での様子を

紹介しますので

少しの間、お付き合いください

ちなみにこれは

約一か月前のまだ普通に

部活していたころの私です

今思えば

この頃は幸せでした

「あはは、ほらー
沙那ちゃん笑顔ーww」

「嬉しいだる
今日はお前の大好きな
特大パイプ入りだぞww」

「いいね、最高だよ！
北乃さん」

「はあはあ沙那たん
エロ過ぎ、下品過ぎ
はあはあ」

「これが
今の私です……」



いじめっ子たちと
私で初めてを卒業した
元童貞の男子たちの玩具として
毎日の部活動を過ごします

ここは学園の端ある
テニス部が昔使っていたコートで
他の部からも離れており
人目に付かないので
彼女たちは私にやりたい放題です



「よし、じゃあテニス部なんだから
ちゃんと練習しななきゃねw」

はい

にんげん

あはは

「きみひひ、たまには
まともに練習こなせよw」

11/3/4

711

ウ
ザ
ヅ
イ
イ
イ
フ
マ



彼女たちは最初
普通の練習をさせます
しかし、こんな格好でまともに
練習できるはずありません

当然、私はミスを
連発してしまいます
その結果……



何度も練習ミスしてしまい
申し訳ありません！

はあ♡

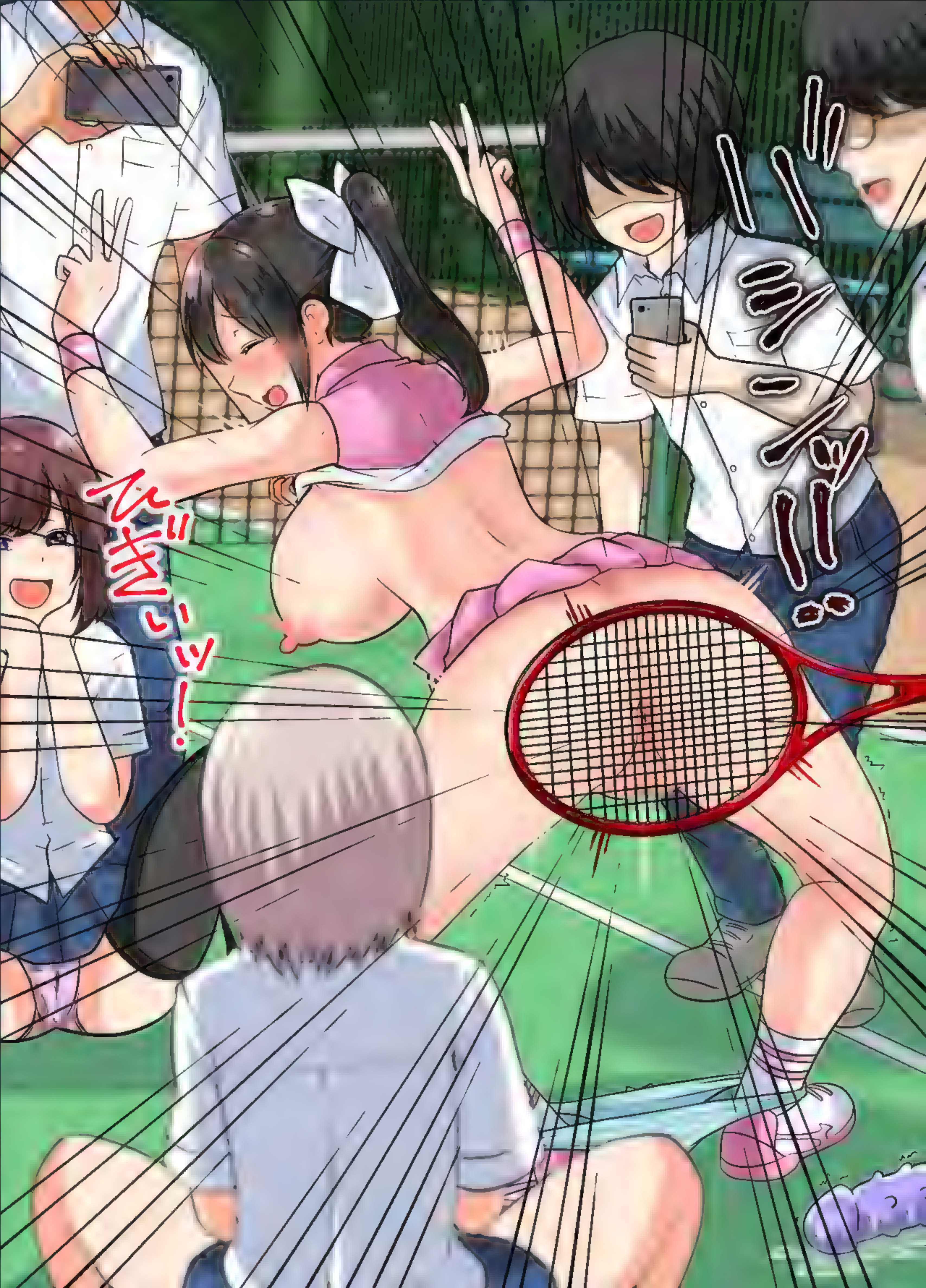
はあ♡

ふん

「気合入れ」
よろしくお願いします！！

とろ

ガッ



練習ミスを数度繰り返すと
「気合が入れ」という名の
罰が与えられます
今日はラケットでお尻叩きです

そもそも、膣に巨大パイプを
入れた状態でミスするな
というのが無理な話です

それに、なぜ笑顔でピースなのかも
意味が分かりません
命令されるままにやってるだけです
周りが喜ぶからやっているだけです……



ありがとうございます
います！

「うーん感謝の音が
小さいんじゃない？W」
えっ？

「ああ、感情が
こもってないなW
……ところで
追加！W」

そんなんっ!!

グイグイ







「ふうふう、沙那たんエロす」

「へへ北乃は
本当にDMの変態だなw」

「北乃さん
イキ顔も最高!」

「はは、仕方ねー
面白かったから
もう一回してやるよw」

「あーあーあー
ありがたー!!」



.....こんなことをされても
イってしまいう自分の体が
情けなくて悔しいです...



ふっ!!
ふっ!!
ふっ!!

「あはは、北乃
無様過ぎww」

「ふふふ
良い調子だよ
佳奈ちゃんww」

「ぎゃははは連続100回出来るまで
終わらせねえからなww」

ハッ
ハッ
ハッ



これは次の練習……とはもう言えませんね
この頃には完全に彼女たちの玩具にされます

そもそもテニス部だからと言って
膣でラケットをコントロール出来るわけありません
それでも私がそれなりに出来るのは……
毎日、何本もの棒状のモノを
膣に入れているからでしょう……



うっますいです
膣に力を入れすぎて
もよおしてきました

んっ
んっ
んっ

こんなことを言っても無意味だと分かっています
ただ小さな希望にかけて尋ねてみます

ズク

うっまずいです
膣に力を入れすぎて
もよおしてきました

んっ
んっ
んっ

こんなことを言っても無意味だと分かっています
ただ小さな希望にかけて尋ねてみます

あの…トイレにいきたいのですが…

ふいふうー

『さささー』

えっ本当ですか！

『うんそれ終わったらね』

ううっ

『今回6』

これで35回です

『ふーん頑張ってるねww』

うう、はい……



90、91、92
もう少し……)

はぁ……

「今何回？」

「おっ……」

93です！

「えーうそだ
まだ50くらいだろW！」

えっ？

「うんそうだよねW
俺数えてたけど
いまのでもう50だよW」

そ、そんな!!

「ズルするなよちゃんとやれ！」

あっああ……

もう、そこまでする気力は
残ってません……



「うわっ北乃が漏らしたww」

うっ
うっ
あま

10/11

「あははははは」

すてい

出しながら続けてるww」

!

三

「ぎやははは、お前変なところ器用だよなWWW」

『ふうふう沙那たんのおしっこ』

漏らしながらも
失敗するとまた罰を
受けるのでなんとか続けます
今さらこれくらいの痴態を晒すくらい……
平気ではないですが耐えれます
でも、母に買ってもらった
大事なラケットが
おしっこまみれになってしまうのは
とても悲しく
申し訳ない気持ちでいるだけです……



時間が経つにつれて
どんどんテニス関係なくなり
ユニフォームもラケットも奪われます
コートで裸にされると
私はただの玩具なんだと
強く自覚させられます

「じゃあまずはお尻からいってみようかw」

はい

ふーん

ふーん

ふん



「おっ田っきたw」

「おっ田っきたw」

んんん
んんん
んんん

みち

みち

「なんか間抜けだなw」







私はこんな惨め芸も
できるようになってしまいました
大好きだったテニスを汚す行為に
罪悪感でいたたまれなくなります
私にはもう、まともにテニスをする
資格はないでしょう……

「任（にん）上（じやう）げ（げ）に（に）両（りやう）穴（けつ）だ（だ）w！」

コッパ

あ
あ
あ

おあいっ

コケ!!!

だ



最低の芸だねWW

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

この日の最後は
後輩に応援指導を行います……

新しいコートの方で

練習していた

1年生たちを呼び出し……

1、2、1、2

このように足を最大限にあげ
まんことケツ穴を晒しましょう

はぁ
♡

はぁ
♡

私のようにパイプを入れて
やってもいいですよー

ひるひる

後輩に囲まれ、撮影されながら
私は、変態チアリーダーになり痴態を晒す……

さっきまでは肉体的にきつたのですが
これは精神的にきついです
少し前まで、私を慕ってくれていた
後輩の前での痴態は
恥ずかしさに慣れることはありません

当然ながら、こんなの試合で出来るはずないので
まったく無意味に恥を晒しているだけです



「恥ずかしすぎる」

「絶対にやりたくない」

「格好が下品過ぎる」

「プライドないのかなって」と

「尊敬してたのに……ショックです」

「練習中断して

何見せられてるかって感じです」



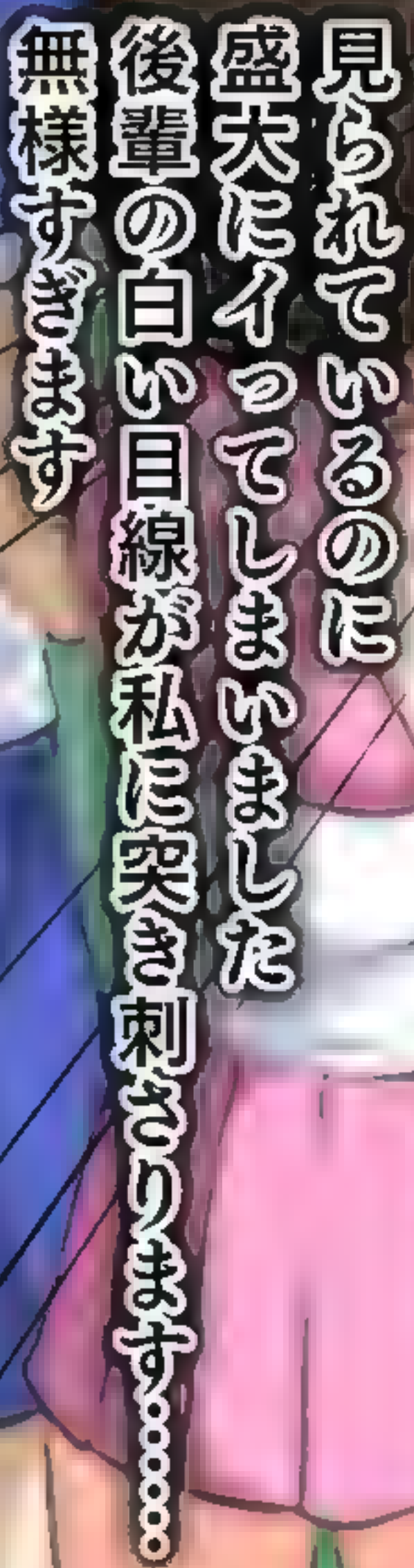
後輩たちが一人ずつ
私の指導についての感想を言っています

もちろん後輩たちは言われています
でもそれはウソ偽りのない、素直な感想
本当にそう思っているのです

だから「二つの言葉が
胸に深く刺さります

こんなことが毎日続いています
辛いですが、もう嫌です
耐えられません
誰か助けてください
もう恥ずかしさごとくをしたらしくならぬです
それなのに……





嫌でたまらないのに体は
反応してしまいます
変えられてしまったんです
もうこれからどうなるか
自分にも分かりません

一つだけわかるのは

もう以前の私には
戻れないというところかな……

こんな風に私の部活の時間は過ぎ去ってしまふよ……

お付き合いいただき、ありがとうございました
また私の日常をお伝えする機会がありましたら
どうぞよろしくお願いします

北乃 沙那

おわり













